

働き方改革業務改善モデル校事業の取組みについて

学校における働き方改革を推進するため、令和4年度から北野小学校を業務改善モデル校として指定し、取組みを進めてきました。当該学校における取組の成果について、以下のとおり報告します。

1 業務改善モデル校事業

(1) 実施内容（令和4年度：北野小学校）

- 令和4年4月 キックオフ総会（全教員参加）
- 5月 現場把握のため教員へ密着（全7日）
- 6月 教員との個別面談による課題の把握（全29名）
- 8月 企画会議による業務改善に向けた検討（全3回）
- 9月～ 学校における業務改善の実施

(2) 取組事例

【業務の見直し】

- 生活指導の週目標を月目標へ変更
- 会議の時間制限の導入（原則1時間以内）
- 日直業務の見直し（正門前あいさつ当番人数の精選）
- 職員室内の整理整頓の実施

【ICTの活用】

- 保護者アンケートの電子化
- 2つのディスプレイを使ったPC作業の効率化（校長・副校長）
- 資料のペーパーレス化（教育計画の電子配布、会議資料の電子化）
- スケジュールの共有方法の電子化（黒板手書きスケジュールの廃止）
- 全校朝会のオンライン化

(3) 取組効果（改善策を本格的に開始した2学期以降の比較）

モデル校における時間外在校時間が45時間超の教員割合

	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
令和3年度	77%	74%	77%	42%	26%	55%	52%	56%
令和4年度	69%	66%	69%	25%	16%	66%	50%	51%
対前年比	▲8%	▲8%	▲8%	▲17%	▲10%	+11%	▲2%	▲5%

モデル校における令和4年度の教員の一人あたり時間外在校時間の対前年度比較

令和4年度	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	月平均
時間外対前年比	101%	98%	96%	90%	94%	116%	98%	99%
対前年度増減	+1%	▲2%	▲4%	▲10%	▲6%	+16%	▲2%	▲1%

(4) 令和5年度の事業実施校

志村第三中学校で実施

2 令和5年度に実施する働き方改革の主な取組（区全体の取組）

- 出退勤管理システムの運用を開始
- スクール・サポート・スタッフの配置継続
- 副校長補佐の配置拡充
- 働き方改革に係る校内目標の設定
- 定時退勤日・最終退勤時間の設定
- 学校閉庁日の設定（原則5日以上）
- 業務改善モデル校の実施